

誤りです！高速道路のこんな認識・走り方 ～あなたは大丈夫ですか？～

心構え・緊急時の対応に関する誤った認識等

1 高速道路は一般道路の延長という軽い気持ちで走行しているけど大丈夫だろう。

改善
ポイント

高速道路を自動車で走行する際は、事前の準備（車両点検・情報収集）と適度の緊張感が必要です。電光表示板の「事故・故障・落下物」等情報には、特に注意が必要です。

2 高速道路は人も自転車もないから車だけに注意していれば安全だろう。

改善
ポイント

故障車両の修理作業をしていたり、交通事故の当事者が事故を起こしたことに動揺し降車して歩いていたことがあります。逆走や原付・自転車の誤進入にも注意しましょう。

3 路肩が広いから、故障したら路肩で修理すればいいし、路肩に止まって携帯電話で連絡をすれば大丈夫だろう。

改善
ポイント

高速道路の路肩は、駐停車して修理や電話をする場所ではありません。路肩に駐停車すると後続車両が衝突するおそれがあります。サービスエリアなどの安全な場所まで走行してください。

4 事故を起こしてしまった。当然、後続車の運転者は事故車両や自分に気付いて減速してくれるから大丈夫だろう。

改善
ポイント

全ての運転者が事故や車外にいるあなたに気付いているとは限りません。速やかに後続車への安全対策（停止表示器材の表示等）を施し、ガードレールの外側などの安全な場所に待避してください。

5 自分の車は故障なんてしないから停止表示器材を積んでいないけど大丈夫だろう。

改善
ポイント

停止表示器材は、後続車に停止車両があることを知らせるための重要なものです。故障や事故はいつ起こるか分かりません。停止せざるを得なくなった場合に備え、必ず携帯しましょう。

6 一般道路を走行してきたが積荷は落下しなかった。高速道路でも落下することはないから大丈夫だろう。

改善
ポイント

高速道路では、風圧や振動が強まり、積荷が落下することがあります。小さな落下物でも高速道路では重大事故の引き金となりますので、確実に落下防止の措置をとりましょう。

7 「ガソリンがちょっと少ない。」「車の調子が悪い。」「……まあ、何とかなるだろう。」

改善
ポイント

「高速道路での走行は燃費が良い」と言われますが、意外とガソリンを消費します。燃料切れによる高速道路上での停車は、重大事故につながりますので、早めの給油と車両点検を心掛けましょう。

8 夜間、前方に異常を確認して停車しても、ハザードランプは誰かが点灯してくれるだろう。

改善
ポイント

進路に異常な状態を認めて停車するときは、後続車に注意を呼び掛けることが重要です。特に、夜間は、後続車に異常を知らせ、事故を防止するためにもハザードランプを点灯しましょう。

走行方法に関する誤った認識等

1

前車のブレーキランプにあわせて、頻繁にブレーキを踏んで速度を調整しているけど問題ないだろう。

改善
ポイント

車間距離が短いから前車のブレーキランプや速度変化に過剰反応するのです。車間距離を保ち、アクセル操作で速度を調整しましょう。過度のブレーキは事故や渋滞の原因になります。

2

追越車線を走行し続けても問題ないだろう。

改善
ポイント

追越車線は追越しのための車線です。追越しが終わったら、速やかに走行車線に戻り（キープレフト）、安全な速度と車間距離を確認することが大切です。

3

2つ以上の車両通行帯の設けられた高速道路では、他の車両の妨害をしなければ、どこの車線を走行しても問題ないだろう。

改善
ポイント

車両は、車両通行帯の設けられた道路においては、道路の左端から数えて1番目の通行帯を通行しなければいけません。3車線以上の通行帯が設けられているときは、速度に応じて、最も右側の通行帯以外を通行することができます。最も右側の通行帯は追越し車線として空けておきましょう。キープレフトを原則とした上で、運転する車両や周囲の交通状況に応じて、適切な通行帯を通行してください。トレーラ、大型貨物自動車などの最高速度の低い車両は、最も左側の通行帯を通行するようにしましょう。

4

後続車両が追い越そうとしてきたので、追い越されないように速度を上げて問題ないだろう。

改善
ポイント

速度の高い車両が追越しを開始したときは、当該車両が追越しを終わるまで加速してはいけません。無理に速度を上げるとトラブルになったり、交通事故を起こす危険性が高まりますので、一定の速度のままで走行しましょう。

5

事故を起こさなければ遅い車の間を縫うようにジグザグに追い越しても問題ないだろう。

改善
ポイント

他の車両を追い越そうとするときは、その追い越そうとする車両の右側を走行しなければいけません。追越しをしようとする車両は、安全確認をしっかりと行い、後方からの車両に十分注意し、かつ、前車の速度や動き、道路状況に応じて、できる限り安全な速度と方法で進行しましょう。道路工事などを行っている場合もありますので、道路状況についてもよく確認しましょう。

6

誤って逆走してしまったので、路肩をそのまま逆走して近くのサービスエリアまで移動したけど問題ないだろう。

改善
ポイント

車線上で切り返してUターンしたり、逆走を続けることは大変危険です。逆走に気付いた場合は、直ちに路肩に停車し、110番通報しましょう。また、ガードレールの外側などの安全な場所に避難しましょう。